

のしろの夢創造委員会

委員長 熊谷 未来

委員会報告

創立65周年という記念の年となった今年度、のしろの夢創造委員会は「絆」というテーマを掲げて一年間活動してまいりました。地域住民や他団体、そしてなにより会員相互の絆が感じられ、多くの方々からご理解とご協力をいただきました事に、感謝の気持ちでいっぱい的一年間となりました。

まず、創立65周年記念事業として行った「ギネス記録チャレンジ」では、能代の地で世界にチャレンジすることで、地域の子も達に大きな夢と希望を与えるだけではなく、地域住民や多くの団体との絆の創出にもつながりました。記録は858人で見事世界記録を達成し、全国にテレビや新聞で取り上げられるなど、能代の名前を全国に広める事となり、郷土愛を深める事にもつながりました。

また、地域ブランド確立事業として4月例会から始まった「食文化が導き出す、新たな能代山本(まち)の絆と可能性」では、一年間通しての活動であったにも関わらず委員会メンバーをはじめとする会員の皆様のご協力をいただき、能代山本地域の新たな食文化となるべくNYU(能代山本うどん)を製作販売する事ができました。地域の魅力の一つにまとめ、地域間の絆を創出するという目的でもあったこの事業は、地域住民から重要性を感じるの声も聞かれ、新たな地域の魅力を住民の皆様と考えていただくきっかけとなり、意識の変化に大きな喜びを感じる機会となりました。

そして天空の不夜城では、親子間の絆を深めながら祭りを通して地域に対する愛着を深めていただく事を目的とし、子ども達とともに灯籠を引くという新たな試みで参加しました。終了後には、子ども達の笑顔と来年に期待する親世代の声を聞くことができ、この事業を通して、親と子の絆だけでなく地域との絆も深めていただく事が出来たと確信しています。

さらに、4月担当例会「まちづくり団体交流会」では、他団体の方々からもご参加いただき、活発な意見交換がなされ、地域ブランド確立事業の狙いである、地域間連携の重要性と今後の可能性を感じた有意義な会となりました。また、7月担当例会として行った「インナーマッスルから精神力強化!ピラティスレッスン」では、日々の仕事やJC活動を振り返り、自分自身の体と向き合ってくださいました。心の声に耳を傾け、自分に足りない部分を意識しながらピラティスを行っていただき、その後に続く事業に向けたモチベーションの向上につながる事ができたと確信しています。

最後に、私自身初めての委員長として、覚悟を持って一年間取り組んでまいりました。一つひとつ事業と向き合いながら、喜びもあり、不安もありました。しかしその度に、阿部副理事長をはじめとする委員会メンバーの支えと協力があり、確実に事業を形にする事が出来たのだと感じています。委員会の絆、全会員の絆、そして地域すべての絆に心より感謝を申し上げ、年間報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

事業報告

(日付)	(内容)	(会場)	(公益性)
・4月	4月担当例会「まちづくり団体交流会」	プラザ都	
・7月17日	創立65周年記念事業 ～もっとやればもっとできる!世界への挑戦～	能代港	○
・7月25日	7月担当例会 「インナーマッスルから精神力強化!ピラティスレッスン」	能代市中央公民館	
・7月30日	地域ブランド確立事業(たからいち編) ～食文化が導き出す、新たな能代山本(まち)の絆と可能性～	能代市河畔公園	○
・8月3・4日	次世代育成事業「親子で天空の不夜城を楽しもう」	天空の不夜城運行コース101号線上	○
・10月22・23日	地域ブランド確立事業(産業フェア編) ～食文化が導き出す、新たな能代山本(まち)の絆と可能性～	能代市総合体育館	○
・通年	自主独立の信念をもった会員拡大運動		

決算

《項目》	《金額》
・4月担当例会「まちづくり団体交流会」	45,000円
・創立65周年記念事業～もっとやればもっとできる!世界への挑戦～	1,685,961円
・7月担当例会「インナーマッスルから精神力強化!ピラティスレッスン」	13,194円
・地域ブランド確立事業(たからいち編)～食文化が導き出す、新たな能代山本(まち)の絆と可能性～	57,887円
・地域ブランド確立事業(産業フェア編)～食文化が導き出す、新たな能代山本(まち)の絆と可能性～	168,945円
合計	1,970,987円